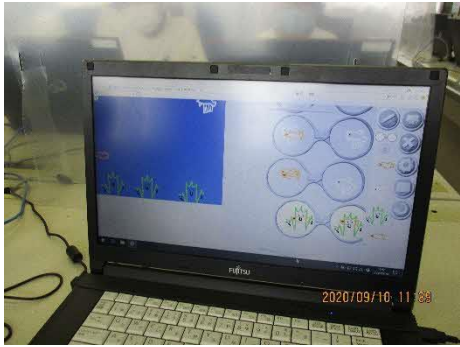

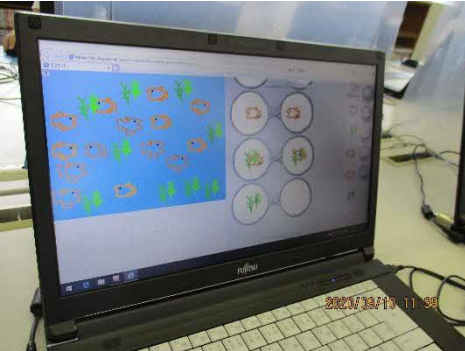



# 小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。  
未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	メダカの受精をプログラミングで表現しよう。
学年	小学校第5学年
目標	メダカの受精をプログラミングで表現しよう。
教材タイプ	ビジュアル言語
使用教材	viscuit
環境	児童 21 人で 21 台の端末を使用
都道府県	徳島県
実施校	阿南市立長生小学校
学習活動の概要・児童の様子(プログラミングの活動を中心に記載ください。)	<p>学習活動の概要</p> <ol style="list-style-type: none"><li>メダカの雄と雌を表現することができるようにする。 (ヒレ等の特徴で区別して表現する。)</li><li>水槽を泳ぐようにプログラミングすることができるようにする。</li><li>受精と水草に卵を産む様子を表現することができるようにする。</li><li>孵化する様子を表現することができるようにする。</li></ol>    
成果と課題	<p>成果：プログラミングとその基本的な操作に慣れ親しむことができた。</p> <p>課題：プログラミングの基礎的な仕組みの理解が十分にできていない。</p>